

社協だより あい♥愛は、赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。



瑞穂市社協だより



社会福祉法人
瑞穂市社会福祉協議会

あい♥愛

ふれあいネットワーク

No. 122

2023.10(R5)

＜今月の表紙＞

上唐栗わいわいサロン

上唐栗地区で、7月にサロンが新設されました。
7月から8月にかけて、市内の3地区でサロンが
新設・再開しました。

(関連ページ 6 ページ)

あなたの想いを行動に ～やってみよう、ボランティア～

ボランティア活動は、他者や地域社会を支えるために行う、見返りを求めない活動のことです。活動で一番大切なのは、「自分の意思で行うこと」です。「これをしなくてはいけない」と決められているわけでもありません。

「ちょっと気になることや人」、「こんなことできるといいな」など、あなたの気持ちが動く何かを見つけることから始まります。「やってみよう」という気持ちがあれば、誰でも活動することができます。活動を通じて喜びや楽しみ、人との出会いを得られ、活動者自身を豊かにしてくれます。

《ボランティアの4つの原則》

自発性 義務や強制ではなく 自分の意思で行う	社会性・公益性 他者や社会の利益の ために取り組む
無償性 利益や報酬を目的と しない	創造性・先駆性 枠にとらわれずより 良い活動を生み出す

活動に興味があれば… 自分に合う活動スタイルを考えてみよう

○いつ？頻度は？

まずは1回/月1回休みの日に/週1回定期的に/都合に合わせて不定期に など

○どこで？

ご近所で/市内で/職場や学校の近くで など

○どんなことをする？

活動は多種多様。興味があることやできそうなことを考えてみましょう。例えば…

子どもたちの健やかな
育ちを支える活動

高齢者や障がい者の
暮らしを支える活動

災害に備える活動や
被災者支援の活動

多文化を理解し共に
暮らすための活動

地域の活性化を
めざした活動

スポーツや芸術・
文化で健康づくり、
つながりづくり

自然や環境を守る活動

募金活動、寄付・寄贈
など

ボランティア登録者数 <<R5. 9. 1現在>>

団	体	88団体	1, 127名
個	人		84名
災害ボランティア			30名
合	計		1, 241名

あなたに合う活動を一緒に考えます。

お気軽にご相談を！

瑞穂市ボランティアセンター

TEL 327-8610

メール chiiki@mizuho-shakyo.org

～私たちも地域福祉活動を応援しています～

遊び学んだ郷土で働きませんか
新卒・転職・Iターン・Uターン 歓迎

総合建設業

株式会社 松野組

代表取締役 松野 守男

〒501-0223

岐阜県瑞穂市穂積1330番地

TEL (058)327-3200 / FAX (058)327-5700

http://www.matsunogumi.co.jp

人生最大の泥んこ遊び。
一緒に未来を
創ろうじゃないか。



本会では、福祉作業所を2カ所運営しています。

福祉作業所（多機能型）とは、障害者総合支援法に規定されている主に通所による就労や生活上の支援を行う障がい福祉サービスです。



モルックで盛り上がりましょう！

皆さん『モルック』って、知っていますか？

私たちも今回初めて体験した『モルック』は、木の棒を投げてピンを倒し、その点数を競うというシンプルな競技です。ですが、いざやってみると意外と難しく、奥が深いことが分かってきました。

「狙ったところに投げられない。」投げる位置からピンまでは3～4mあり、思ったところに投げるのはとても難しい！緊張や力みで全く違う方へ飛んでいたり、バウンドして転がる方向が変わったり…。最初はピンに当てること自体難しく、0点が続きました。



そこで持ち方や腕の振り方など、みんなでアドバイスし合うと、少しずつ当たるようになり、楽しくなってきました。作戦が他のチームに漏れないようにひそひそ話、円陣を組んで「絶対勝つぞー!」、ピンが倒れた時には大声で喜びハイタッチ、など普段とは違った雰囲気を楽しみ、一体感が生まれました。

11月11日、瑞穂市「モルック大会」に出場し、この盛り上がりのまま優勝目指して頑張ります！



さくらんぼ狩りに行ってきました！

6月30日、長野県飯田市にさくらんぼ狩りに行きました。

天気はあいにくの雨天でしたが、ビニールハウスの中は、ちょうどよい気温で、快適にさくらんぼ狩りができました。枝にたわわに実ったさくらんぼを、自分の手で摘んで食べることが初めての経験で、初めのうちは不安な様子をみせるかたもいらっしゃいました。でも、しばらくすると、他の利用者さんが笑顔で食べる様子を見て、「私も食べてみよう」と挑戦される姿も見ることができました。

今後も利用者さんは、いろいろな体験に挑戦していきます。



【おしらせ】ハロウィンプレゼントキャンペーン!!

地域住民の皆さまに、すみれの家を知ってもらいたいという内容から始めたプレゼント企画。好評につき10月も実施します！今回はハロウィンにちなんで、クッキーやドーナッツなどの焼き菓子を先着50名様にプレゼント!!

この機会に是非、すみれの家にお越しください。



豊住園、すみれの家では、様々な商品を作り販売しています。販売商品の詳細につきましては、本会のホームページ (<https://www.mizuho-shakyo.org>) にカタログを掲載しておりますので、ご覧いただくか、各作業所までお問い合わせください。

瑞穂市社協



こちらからカタログが見られます→



地域包括支援センターだより



瑞穂市別府1283番地（ココロかさなるCCNセンター(総合センター)1階）TEL 327-4118



介護保険Q & A

介護保険制度は、平成12年4月から始まりました。当センターには、「実家に久しぶりに顔を出したら、母がボーとしていた。心配だけれど、どうしたらいいの?」、「父親がもうすぐ退院するけれど、介護保険ってどう申請するの?」などの相談が多く寄せられます。

そこで、今回は、介護保険制度のよくあるご質問を紹介いたします。

①介護サービスが必要になったらすぐに使えるように、念のために申請しておこうかな?



②介護保険を申請したら、次は何をしたらいいの?

③脳梗塞で麻痺があると、介護度が高くなるって本当?

- ①日常生活に何らかの支障がでてきて、介護サービスを利用したくなった時に申請しましょう。
- ②要介護認定の申請を行い、認定がおりれば介護サービスが利用できます。ケアマネジャーに担当を依頼し、どんなサービスが必要か相談しましょう。（※申請があれば、認定がおりる前でも、サービスは利用できます。）
- ③要介護認定は、「本人ができないことが増え、家族・近所などによる介護がどれくらい必要か」を判断します。病気が重いから、介護度も高くなるとは限りません。



これらのことも含めて、分からないことがありましたら、地域包括支援センターにお問い合わせください。

令和5年度 市民のための認知症勉強会 認知症サポーター養成講座開催のお知らせ

○日時：11月25日（土）13時30分～15時
（受付：13時15分～）

○場所：ココロかさなるCCNセンター（総合センター）
1階 地域福祉ルーム

○定員：25名

※事前予約制となっています。地域包括支援センターに、11月20日（月）までにお申込みください。

【申込み先】瑞穂市地域包括支援センター

TEL 327-4118/FAX 327-5304 メール houkatsu@mizuho-shakyo.org



認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する応援者になりませんか？
ぜひご参加ください。

瑞穂市地域包括支援センターは、もとす広域連合から本会に委託されている事業です。

安心して生活できる「地域の見守りネットワーク」をつくるために

～福祉協力員研修会・3者交流会を開催しました～
(福祉協力員、自治会長、民生委員・児童委員)

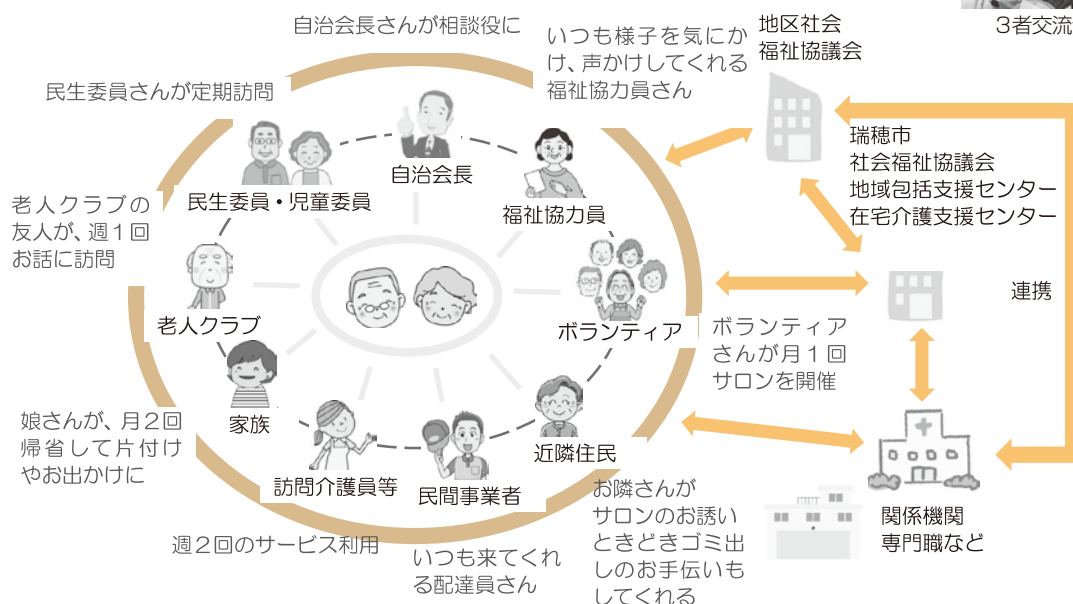
福祉協力員研修会・3者交流会を5月～6月に校区、地区ごとに分けて開催しました。
牛牧校区においては、本会と地区社協の共催にて開催しました。



「見守りネットワーク」ってなんだろう

誰もが安心して暮らしていけるよう、地域住民、民間事業者、専門機関など様々な主体がそれぞれの立場や役割において見守り、相互に連携しながら活動を実施していく体制のことです。

例えばこんな♡見守りネットワーク



「福祉協力員」をご存じですか？

自治会長や民生委員・児童委員と連携をとりながら、身近な地域の皆さんの日常的な見守り、声かけなどの活動を行っています。その中で、安否確認や困りごとの発見、人と人や専門機関へのつなぎなど、見守りネットワークの大切な役割を担っています。9月1日時点で、80自治会、356名のかたが福祉協力員として活動されています。

研修会・3者交流会から広がる各自治会の取り組みをご紹介します。

【上牛牧自治会】

福祉協力員と自治会長、民生委員・児童委員の3者話し合いも、2年目となりました。福祉協力員が継続して見守りを行っており、それぞれの持っている情報を整理しました。見守り対象者の状況を共有したり、お互いに見守り方法へのアドバイスをしたりして、無理せずゆるく続けていければと、定期的に話し合いが行われています。

【森自治会】

民生委員・児童委員の提案で、福祉協力員が集まり、地域で見守りについての話し合いが行われました。皆さんと連絡先を交換し、民生委員・児童委員と対象者宅へ顔見せのため同行訪問をしています。見守り対象者について、福祉協力員を担当制にして、まずは訪問で関係を作っていく、ゆくゆくは情報共有の機会を作っていけたらと、考えられています。

地域をよく知っているかたに、継続して見守りを行ってもらえたり、自治会長や民生委員・児童委員と密に連携して、お互いに顔の見える関係を作ることができれば、地域の見守りが必要なかたも安心して生活することができそうですね。今回の3者交流会をきっかけに、皆さんが安心して生活できる地域づくりにつながっていくと良いと思います。

ふれあい・いきいきサロン活動

ふれあい・いきいきサロンは、地域の皆さんが、身近な場所で気軽に集まり、おしゃべり等で仲間と楽しく過ごせる「地域の交流の場・仲間づくりの場・居場所」です。

今回は、新設・再開したサロンを紹介します。（関連ページ 表紙）

再開

ほのぼのサロン

【開催日時】 毎月第1水曜日 13時～

【開催場所】 本田公民館

コロナ禍により閉会したサロンをもう一度立ち上げたい！！有志が集まり、再開に向けて話し合いを重ねました。ボランティアが無理なく続けられるよう、これまでの実施方法を見直し、7月より再開しました。初日は、「久しぶり～」、「元気だった？」と再会を喜ぶ声が、会場のあちこちで聞こえました。たくさんの人が集まり、賑やかなサロンです。



8月は子ども達も参加
ゲーム等を通して交流しました

新設

上唐栗わいわいサロン

【開催日時】 毎月第2木曜日 9時30分～

【開催場所】 上唐栗公民館

高齢者が集まり、わいわい話ができる場所を作りたい！！地域のつながりを深めたい！！民生委員・児童委員が中心となり、話し合いを進めると共に、地道に地域のかたへPRしました。サロンができたことで、地域のつながりが、さらに深まるきっかけとなっています。



8月は盆踊り大会を実施

再開

十八条ふれあいカフェ

【開催日時】 毎月第2水曜日 9時～

【開催場所】 十八条公民館

コロナ禍で休止していましたが、地元の力を結集して、8月より再開しました。民生委員・児童委員の声掛けにより、有志が再開に向けて活躍し、コロナ禍以前のカフェの賑わいが戻りました。地域のかたが、久しぶりに顔を合わせて話ることができ、みんなが嬉しく感じていたようです。



初日のようす

お住まいの地域に「サロンをつくりたい！」、「サロンに参加したい！」、「サロンを見学してみたい」と考えているかたは、本会までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 瑞穂市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL 327-8610 / FAX 327-5323 メール chiiki@mizuho-shakyo.org

ふれあい・いきいきサロンは、皆さんからいただいております社会福祉協議会会費・赤い羽根共同募金を活用しています。

自分の町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金運動が始まります！

10月1日～12月31日

瑞穂市支会募金目標額

8,120,000円



<今年度の赤い羽根募金活動>

自治会を通じて各世帯の皆さんに呼びかける戸別募金やお店に置かれる募金箱による募金、企業などの社会貢献活動としての法人募金、またボランティアさんの協力を得て街頭で呼びかける街頭募金など、様々な形で募金活動を展開していきます。

瑞穂市を良くするために、募金活動にご協力をお願いします。

街頭募金のスケジュール

日	時	場 所
10月 2日(月)	16時～17時	PLANT-6 瑞穂店
10月 2日(月)	16時～17時	コノミヤ 巣南店
10月24日(火)	10時30分～11時30分	マックスバリュ 穂積店
10月26日(木)	10時30分～11時30分	スーパーマーケットバロー 穂積店
10月26日(木)	16時～17時	スーパーマーケットバロー 穂積西店

こんな活動に役立てられます！



ふれあい・いきいきサロン



買い物等支援事業



社会福祉大会

その他にも、市内のさまざまな福祉活動に役立てられます。また、災害時には募金の一部が被災地の災害支援活動に役立てられます。

インフォメーション

～ Information ～

申込み・お問い合わせ先
瑞穂市社会福祉協議会
TEL 327-8610 / FAX 327-5323
メール chiiki@mizuho-shakyo.org

メールはこちら↓



ホリパパサロン

「ホリデーパパサロン」の略称です。お休みの日に、お父さんとお子さんと一緒に遊ぶ時間をつくってみませんか？

参加費
不要

▼日時 11月11日（土）
10時30分～11時40分
（受付：10時～）

▼場所 牛牧北部防災コミュニティセンター
集会室（十九条413-1）

▼内容 英語ふれあい遊び
▼講師 English Tree英語教室
大場 諭香氏



▼対象 市内在住の3歳以下のお子さんとお父さん
（ご兄弟、お母さん、祖父母のかた等の参加も可）

▼定員 20組の親子（先着順）
▼申込み 10月2日（月）より受付
▼当日の連絡先 070-4104-4355

赤い羽根共同募金配分金事業

元当事者プロボクサーによる子ども・若者のチャレンジロード ～不登校・ひきこもりをチャンスにかえよう～

【対象者】市内在住の不登校・ひきこもり当事者とそのご家族

《10月開催》日時：10月30日（月） 16時～18時

内容：生活習慣病予防の調理体験（お菓子づくり）

場所：瑞穂市民センター調理室

《11月開催》日時：11月27日（月） 16時～18時

内容：ミット打ち体験・シャドーボクシング

場所：ココロかさなるCCNセンター内



ボクシング体験の様子

※令和6年2月まで、毎月開催を予定しています。

詳細は、下記までお問い合わせください。

《申込み・お問い合わせ先》

瑞穂市社会福祉協議会

福祉総合相談センター（担当：河村・川瀬）

TEL 327-8610

メール soudan@mizuho-shakyo.org

申込みはこちら



【講師】一般社団法人 Benefit代表
元プロボクサー 中村 祐仕朗 氏

心温まるご寄付をありがとうございます（順不同・敬称略）

善意のご寄付

瑞穂市LGBTQ & ALLYの会Seat	2,000円
（一社）こどもがセンター	おむつ、粉ミルク他

（6月16日～8月8日）

みずほドライブネットワーク

匿名（7月5日）	もち、菓子
蓮見 英介	ささげ

（7月5日～7月28日）

耳を傾けて聴いてみよう ～はじめての話の聴きかた講座～

11月 6日(月) 傾聴のコツ① ～オウム返し?～
 11月13日(月) 傾聴のコツ② ～感情の動物?～
 11月20日(月) 傾聴の心構え① ～「話す」は「放す」?～
 11月27日(月) 傾聴の心構え② ～北風よりも太陽?～

【全4回講座】

時 間：10時～12時

場 所：ココロかさなるCCNセンター(総合センター)
 5階 第1～3会議室

対 象：市内在住・在勤・在学のかた
 市内でボランティア活動をしているかた

定 員：20名(先着順) ※原則全日受講できるかた

参加費：不要

申込み：10月27日(金) まで

※本講座は、皆さまからいただいております社会福祉協議会会費により開催します。

講師

〈傾聴の会・岐阜〉改め
 アリコ研究会 主宰者
子安 崇雄 氏



- ・社会福祉法人「日本児童育成園」理事
- ・NPO法人「チャイルドラインぎふ」
- 顧問・受け手養成講座講師
- ・「ぎふ傾聴の会」顧問・世話人

■プロフィール■

日本福祉大学社会福祉学部卒業後、岐阜県職員、県児童相談所所長を最後に定年退職。2000年から東海女子大学(現：東海学院大学)総合福祉学科助教授、教授を経て2012年退任。

1996年から現・NPO法人「岐阜いのちの電話協会」設立や電話相談員の養成・研修、スーパービジョンを担当、協会理事、副理事長を経て2020年3月辞任。

1964年以降、現在に至るまで、ロジャーズ派の傾聴面接技法(カウンセリング)の実践と普及・啓発に力を注いでいる。

岐阜県社会福祉協議会主催

令和5年度 岐阜県ボランティア・市民活動Webセミナー

11月8日(水) 13時30分～16時30分 〆切 10月25日(水)

「ボランティア活動のための傾聴とコミュニケーション」

12月6日(水) 13時30分～16時 〆切 11月22日(水)

「ヤングケアラーを地域で支えることについて」

令和6年1月16日(火) 13時30分～16時 〆切 令和6年1月5日(金)

「高齢者・障がい者の支援(社会的孤立とセルフネグレクト)」



参加方法：オンライン(Zoom) ※各自の端末でご視聴ください。

申 込 み：岐阜県社会福祉協議会ホームページの申込みフォーム(「岐阜県ボランティア・市民活動Webセミナー」で検索)からお申込みください。

～ オンライン環境がないかたへ ～

本会で視聴会場をご用意します。各申込み期限の10日前までに、本会(TEL 327-8610)へお申込みください。

視聴会場：ココロかさなるCCNセンター(総合センター)

11月 8日 4階 OA研修室

12月 6日 4階 OA研修室

令和6年1月16日 1階 地域福祉ルーム



瑞穂市社協設立20周年記念事業

赤い羽根共同募金配分金事業

令和5年度瑞穂市社会福祉大会

12月17日(日)

13時～16時

参加費
申込み
不要



【記念講演】

『マイノリティとして生きる命 ～2通の遺書から～』

講師：トランスジェンダー活動家 ^{せっさい} 雪齋氏

LGBTQ
とは？

L・・・レズビアン
G・・・ゲイ
B・・・バイセクシャル
T・・・トランスジェンダー
Q・・・クエスチョニング
Ally (アライ)・・・支援者、理解者のこと

講師紹介

2018年にLGBTs集いと支援の場ぎふ・ぱすぽとを設立。2023年より瑞穂市LGBTQ&ALLYの会Seat(シート)の顧問に就任。個人の人權尊重、性の多様性への理解を深める地域社会の実現を目指し、多方面への活動に取り組んでいる。



《プログラム》

- 12時30分 受付・開場
- 13時00分 開会
- 13時10分 表彰状・感謝状の贈呈
- 14時15分 記念講演
- 16時 閉会
- ～同時開催～
- ・豊住園、すみれの家製品の販売
- ・赤い羽根共同募金活動

《場所》 ココロかさなるCCNセンター

サンシャインホール

《対象》 瑞穂市民および福祉に関心のあるかた
《お問い合わせ先》

社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会
瑞穂市別府1283番地

ココロかさなるCCNセンター1階

TEL 327-8610

メール fes@mizuho-shakyo.org

【主催】社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会 【後援】瑞穂市、瑞穂市教育委員会

本紙に掲載している講座等の申込みで得た個人情報、講座等の運営管理の目的以外には使用しません。重症化リスクが高いかたへの配慮や事業の内容によっては、マスクの着用をお願いすることがあります。なお、体調がすぐれない場合は参加をお控えください。



地球に優しい植物油を使用した
インキで印刷されています。